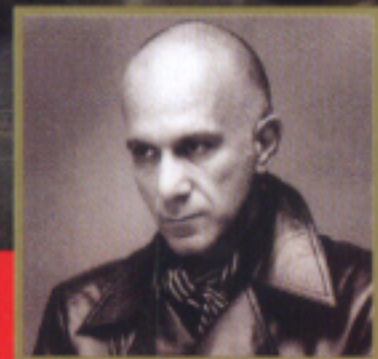


全世界を席卷、新しい伝説の誕生
 鬼才ローラン・プティのバレエと伝説のロックバンド、ピンク・フロイドの音楽が融合する世紀の舞台



Ballet by ★ Roland Petit Music by ★ PINK FLOYD
 Artistic Director ★ Kyozo Mitani



Roland Petit × Pink Floyd

PINK FLOYD

A S A M I M A K I B A L L E T T O K Y O

BALLET

ローラン・プティ振付+牧阿佐美バレエ団
 ピンク・フロイド・バレエ

ヨーロッパ
 ツアー
 凱旋記念

演出・振付/ローラン・プティ 音楽/ピンク・フロイド

芸術監督/三谷恭三 平成17年度文化庁芸術創造活動重点支援事業



10月15日(土)18:00・16日(日)13:00開演 東京国際フォーラム ホールA

全席指定(税込)/S¥10,000 A¥9,000 B¥8,000 C¥7,000 D¥6,000
 主催=朝日新聞社 テレビ朝日 財団法人橘秋子記念財団 後援=東京バレエ協議会



世界が驚嘆するスペクタクル・バレエ

ヨーロッパ各国が絶賛、いよいよ10月、日本に凱旋!!

ローラン・プティの絶え間ない創造は、愛の挟間で葛藤する人間の生と死の物語、そして時代を超えて聴く者の心を揺さぶる音楽が源泉となっている。「ピンク・フロイド・バレエ」は、革新的な音楽と、プティのクラシックなエレガンスの出会いから誕生した、バレエ史上にその名を永遠にのこす傑作である。

ピンク・フロイドは、緻密に構成されたサウンドと卓越した歌詞によって、1970年代から80年代にかけて幅広い支持を得たイギリスの伝説的なロックバンド。斬新な彼らの音楽に衝撃を受け、プティは「ピンク・フロイド・バレエ」の創作に着手する。そして1973年、フロイドのライブ演奏によりパリで初演が実現し、先鋭的な音楽とクラシックバレエとのコラボレーション「ピンク・フロイド・バレエ」の世界初演は、大きな成功を収めた。

そして2004年2月、新制作版「ピンク・フロイド・バレエ」が牧阿佐美バレエ団によって上演された。この記念すべき舞台では、全世界で3000万枚のセールスを記録した驚異のアルバム『狂気』から、不朽の名作“The great gig in the sky”（虚空のスカット）にのせた幻想的なバ・ド・ドゥが創られた。さらに、バレエダンサーと対照的なストリートダンサーの長をを活かした振付も新たに加わった。レーザーの光と大型スクリーンに映し出される映像と共に、精緻かつダイナミックなアンサンブルが、斬新な幾何学模様を縦横無尽に描き出していく。バレエの常識を超えた新制作版「ピンク・フロイド・バレエ」の世界初演は、こうして拍手喝采のうちに幕を閉じた。

東京での大成功をうけて2005年9月、パリとバルセロナ他で「ピンク・フロイド・バレエ」の上演が実現する。このヨーロッパ・ツアーに続いて、この大作「ピンク・フロイド・バレエ」が東京国際フォーラムにやってくる。

自由闊達な構成と演出でプティが巧みに配したダンサーの肉体は、フロイドの変幻自在な音楽にのり、光とスモークの織りなすアラベスクと戯れ、奔放に、また優美に踊る。静と動、光と闇、沈黙と饒舌、そして伝統と革新。あらゆるコントラストが凝縮された壮大な造形美が、今その姿を現す。



■ ローラン・プティ
フランスを代表するバレエ界の巨匠。パリ・オペラ座で活躍後、ダンサー、振付家としてパリやハリウッドで成功を収める。ジャン・コクトー、ピカソ、モーリス・ジャール等世界一流の芸術家たちと深い信頼関係を持ち、「若者と死」「ノートルダム・ド・パリ」等数々の傑作を生み出している。現在もパリ・オペラ座やポリショイ劇場等から作品の依頼が絶えず、世界的な活躍を続けている。



■ ピンク・フロイド
イギリスを代表する伝説のロックバンド。1965年に結成され、メッセージ性の強い哲学的な音楽表現や実験的なサウンド・スタイル、最先端の技術を駆使したステージは世界中の音楽ファンから熱狂的な支持を集め、バーンスタイン等クラシック音楽家にも影響を及ぼした。2005年7月、ロンドンの「ライブ8」で24年ぶりに再結成し、世界の注目を集めた。

平成17年度文化庁芸術創造活動重点支援事業

『ピンク・フロイド・バレエ』

演出振付：ローラン・プティ 音楽：ピンク・フロイド 芸術監督：三谷恭三
振付指導：ルイジ・ボニーノ 照明：ジャン＝ミシェル・テジレ
出演：レモンド・レベック、アルタンフヤグ・ドゥガラー
草刈民代 田中祐子 佐藤朱実 橋本尚美 吉岡まな美
笠井裕子 青山季可 伊藤友季子 逸見智彦 菊地研
他 牧阿佐美バレエ団

10月15日(土)18:00開演(17:00開場)
10月16日(日)13:00開演(12:00開場)
東京国際フォーラムホールA (18歳未満の観客は1分)
全席指定(税込)S¥10,000 A¥9,000 B¥8,000 C¥7,000 D¥6,000



■ チケット販売・お問合せ
牧阿佐美バレエ団公演事務局 TEL03-3360-8251
<http://ambt.jp/>「ピンク・フロイド・バレエ」特集ページ公開中
イープラス 公演特集アドレス <http://eee.eplus.co.jp/pfb/>
楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp/>
チケットぴあ 0570-02-9988 (オペレーター予約)
0570-02-9999 (Pコード: 362587)
ローソンチケット 0570-000-403 (Lコード: 38672)
CNプレイガイド 03-5802-9990
東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452
主催＝朝日新聞社・テレビ朝日 財団法人橋秋子記念財団 後援＝東京バレエ協議会
※4歳未満のお子様のご入場はお断りいたします。チケットはお一人様一枚ご用意ください。
※出演者等、公演内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。



■ 上演曲目
Echoes(エコーズ) / One of these days(吹けよ風、呼べよ嵐) / Hey you
Obscured by clouds(雲の影) / When you're in / Money
Careful with that axe, Eugene(ユーゲン、斧に気をつけろ)
Run like hell / Is there anybody out there? / Nobody home
The great gig in the sky
※音楽は、ピンク・フロイドの演奏による特別録音のテープを使用いたします。



9月9日(金)・10日(土)pm8:00開演 パリ・シャンゼリゼ劇場 ルシア・ラカッラ シリル・ピエール レモンド・レベック / ご予約は<http://www.theatrechampselysees.fr/>(パリ・シャンゼリゼ劇場公式サイト)
草刈民代 菊地研 他 牧阿佐美バレエ団 料金 ①55€ ②42€ ③34€ ④28€ ⑤17€ ⑥10€